

農学一般職 Sさん

★所 属：農林水産部 農林政策課 担い手支援チーム

★出身地：秋田県 秋田市

★帰宅後・休日の過ごし方

子供と入浴し、寝かしつけ。休日は家で過ごすことが多いです。

★オススメの県産品

いぶりがっこのタルタルソース

★秋田の良いところ

各種補助金などの子育て支援が充実しています。

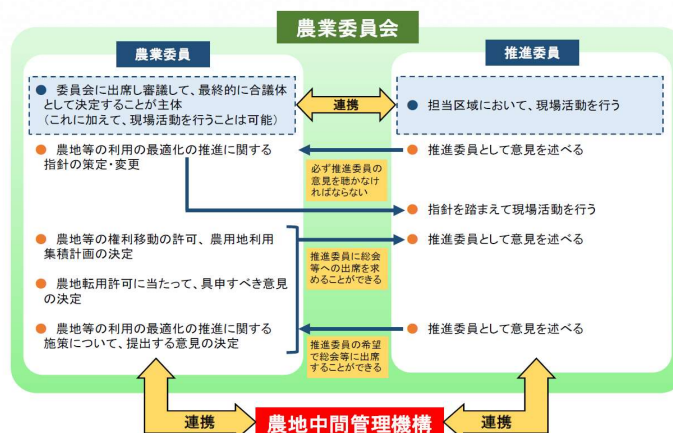
★経歴 ※ () 内は担当業務

R5～ 農林水産部農林政策課
(1年) (農業委員会関係の補助事業)
R3～ (公社)秋田県農業公社派遣
(2年) (農地中間管理事業)
H30～ 農林水産部農業経済課
(3年) (6次産業化の支援業務)
H27～ 雄勝地域振興局農業振興普及課
(3年) (農業改良普及指導員(果樹))

★ある日のスケジュール

08:20	登庁 (自転車通勤15分)
08:30	始業・チームの1日の業務を共有
08:40	翌年度事業の要望調査に係る資料作成
10:00	地域振興局からの質問対応
12:00	昼休み
13:00	補助事業実績報告書の確認
16:00	東北農政局への照会
17:00	翌日の業務を整理
17:15	退庁 (自転車通勤15分)

全県研修会



りんごの雪害対策実証



★現在担当している業務は？

各市町村に置かれる農業委員会への補助事業を担当しており、東北農政局への各種申請、地域振興局からの書類の取りまとめ、各種質問への対応などを行っています。

また、農業者が農業用機械や施設等を導入する際の経費を助成する国庫補助事業も担当しており、要望内容の精査、補助金事務に係る各種事務手続きなどを行っています。

★これまでに担当した業務で特に印象に残っているものは？

農業経済課の在籍時に、首都圏のバイヤーから指導を受け、県内事業者が6次産業化に取り組み新商品を開発する事業を担当していましたが、商取引の知識が乏しく大変苦勞しました。その経験から、新たな業務へ対応する力を養えた気がします。

★仕事のやりがい・魅力は？

約3年毎の人事異動により、様々な業務を経験できます。新たな業務は知識習得に苦戦しますが、自分の引き出しが多くなり、次の部署でもその経験を活かすことができます。

★職場の環境・雰囲気は？

当チームは8人体制で担い手支援の業務に従事しています。自分が育児休暇を取得した際に、その期間の業務を分担してもらったりなど、助け合いながら業務に取り組んでいます。

農学一般職 Sさん

★所属：農林水産部 農業経済課 調整・六次産業化チーム

★出身地：秋田県 秋田市

★帰宅後・休日の過ごし方

毎日子供と戯れています。休日は、家族と旅行に出かけてゆっくり過ごすのが好きです。

★オススメの県産品

おはよう納豆、とんぶり、もろこしクッキー、三梨牛

★秋田の良いところ

とにかく食べ物が美味しい県です。三梨牛（湯沢市）の焼肉を初めて食べたときは感動しました。

★経歴 ※()内は担当業務

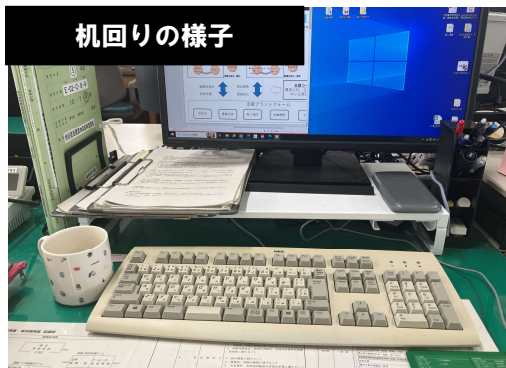
R3～ 農林水産部農業経済課
(3年) (六次産業化関連業務、
特別栽培関連業務)

H30～ 平鹿地域振興局農業振興普及課
(3年) (野菜担当業務、
農近ゼミ担当業務)

★ある日のスケジュール

8:20	登庁（車で10分）
8:30	始業・チームの1日の業務を共有
8:40	六次化関連事業の資料作成
10:00	六次化関連業者との打合せ
12:00	昼休み
13:00	特別栽培の制度改正に向けた打合せ
15:00	翌日の打合せに向けた資料作成
16:15	退庁（保育休暇を1h取得） →保育園へ子供を迎えに・・・

机回りの様子



ほうれん草巡回（平鹿）



ゼミ会員の干し芋（試作品）



★現在担当している業務は？

六次産業化に取り組む農業者を支援する業務を担当しています。今年度は「秋田さつまいも加工促進協議会」を立ち上げ、農業者だけで加工に取り組むのではなく、食品事業者、流通会社、JAなど様々な業種の人たちが協力して新商品を開発できるような環境づくりを目指しました。

「秋田のさつまいも」というブランドとして県内外にアピールできるような産地づくりに貢献したいと思っています。

★これまでに担当した業務で特に印象に残っているものは？

平鹿普及時代の「農近ゼミ」担当業務です。農近ゼミとは地域の若手農業者の集まりで、私は「干し芋づくり」をはじめとした取組に関わり、会員と課題解決に向けて悩みながら商品の安定生産を目指しました。結果として会員との交流が深まり、その後も相談してくれるようになったのが嬉しかったです。

★仕事のやりがい・魅力は？

一見地道に見えるような打合せや関係機関とのやりとり、資料作成などをこなし、最終的に業務目標を達成した時に大きなやりがいを感じます。

また、時差出勤やリモートワークなど、個人の事情に合わせた働き方ができることも魅力です。

★職場の環境・雰囲気は？

私はまだ子供が小さいので、保育園の送迎や急な発熱などでやむなく早退することもあるのですが、職場の方々は大変優しく気遣ってくれます。本当にありがたいです。

農学一般職 Gさん

★所 属：農林水産部 農業経済課販売戦略室 販売戦略チーム

★出身地：秋田県 秋田市

★帰宅後・休日の過ごし方

帰宅後はSNSで最新のグルメ情報をチェック。
休日の楽しみは映画鑑賞や温泉巡り。

★オススメの県産品

りんご（金蜜花火、秋田紅あかり）
しいたけ、じゅんさい

★秋田の良いところ

秋田犬が癒し、秋田弁がおもしろい！

★経歴 ※()内は担当業務

R5～ 農林水産部販売戦略室
(1年) (農業者向け研修、輸出産地育成事業)

R2～ 果樹試験場品種開発部
(3年) (リンゴの育種など果樹に関する試験研究)

★ある日のスケジュール

08:10	登庁（徒歩通勤 5分）
08:30	始業、スケジュール確認、メールチェック
08:50	研修会資料の準備等
10:00	研修会の会場設営・受付
10:30	【販売力向上研修】研修会
12:00	昼休み
13:00	【販売力向上研修】商談会視察
16:00	帰庁、復命書作成
17:15	退庁（徒歩通勤 5分）

【販売力向上研修】研修会



【販売力向上研修】商談会視察



★現在担当している業務は？

農業者の販路開拓や販売スキル向上を支援するための農業者向け研修を担当しています。販売基礎研修では、マーケティングや農産物のブランド化など、基礎的な内容について学ぶことができるオンライン講座を開催しています。他にも座学や商談会視察、模擬商談等を通して商談のノウハウを学ぶことができる実践研修【販売力向上研修】も実施しています。

また、県内の地域振興局と連携し、りんごの果実品質を長期間維持するための施設整備など、輸出に取り組む生産者への支援と輸出産地づくりも進めています。

★これまでに担当した業務で特に印象に残っているものは？

果樹試験場では3年間、リンゴの育種を担当していました。大学で遺伝育種学を専攻していたので、大学で学んだ遺伝子解析等の技術を仕事でも生かすことができ、貴重な経験になりました。

★仕事のやりがい・魅力は？

農家と直接関わることができ、若手でも大きな仕事を任せてもらえることに魅力を感じています。農業者向け研修に参加していただいた農家の方から「とても参考になった。研修に参加して良かった。」という声を聞いたときは、農家の役に立てているという実感が湧き、とてもやりがいのある仕事だと感じました。

★職場の環境・雰囲気は？

県庁の仕事はお堅いイメージがあるかもしれませんが、先輩職員が気さくに話しかけてくれるので、毎日楽しく働くことができます。

農学一般職 Kさん

★所 属：農林水産部 水田総合利用課 調整・水田計画チーム

★出身地：秋田県 横手市

★帰宅後・休日の過ごし方

ドライブや温泉巡り、登山など

★オススメの県産品

美味しい日本酒多数！

★秋田の良いところ

一年中アウトドアが楽しめる

栗駒山の紅葉



水稻栽培試験の様子



★経歴

R3～ 農林水産部水田総合利用課
(3年) (需要に応じた米生産の推進)

H30～ 秋田県農業試験場
(3年) (水稻奨励品種決定試験担当)

H28～ 仙北地域振興局農業振興普及課
(2年) (農業改良普及指導員 (作物))

H25～ 秋田県病害虫防除所
(3年) (病害虫の発生予察業務)

★ある日のスケジュール

8:30	登庁・メールチェック 市町村からの提出書類の確認
11:00	午後からの会議の準備
12:00	昼休み
13:30	農業再生協議会事務局会議
15:00	市町村へ書類の修正依頼 市町村からの提出書類の再確認
17:30	退庁

大豆ポット試験の様子



★現在担当している業務は？

本県は全国でも有数の米産県ですが、全国的に米の消費量というのは毎年減少しています。

こうした中、国の交付金を活用して水田を有効活用し、需要が増えてきている米以外の品目への転換を推進しながら、産地づくりを支援する業務を担当しています。

★これまでに担当した業務で特に印象に残っているものは？

農業試験場時代に、大豆の除草剤試験を担当していましたが、試験していた薬剤で大豆に強い薬害が発生しました。その原因を解明するため、数年間試験を行い、安全使用に関するデータを蓄積することができました。その薬剤が、今では現場で使用されており、雑草対策の一助になっています。

★仕事のやりがい・魅力は？

農学一般職での採用ですが、普及指導や試験研究、行政と幅広い業務に携わることができ、日々、スキルアップを実感できる職業だと思います。就職後も、様々な部署を経験しながら、自分が取り組みたい業務を選択していくことができます。その分野のスペシャリストにも、幅広い知識に精通したゼネラリストにもなれるのが一番の魅力ではないでしょうか。

★職場の環境・雰囲気は？

仕事で悩むことがあっても、チームとして解決していける体制が整っているので、とても働きやすいです。

また、当課は様々な分野の業務を担っているので、農業だけではなく幅広い知識を身につけることができます。熱意を持った皆さんと一緒に働ける日を楽しみにしています！

農学一般職 Uさん

★所 属：農林水産部 水田総合利用課 調整・水田計画チーム

★出身地：秋田県 秋田市

★帰宅後・休日の過ごし方

休日はフットサルをして、汗を流しています。

★オススメの県産品

秋田県のオリジナル品種がある
「枝豆」風味と旨みのバランス◎

★秋田の良いところ

四季の伝統行事があるところや
日本酒が美味しいところ！

★経歴 ※()内は担当業務

R5 農林水産部水田総合利用課
(1年) (産地交付金など)

R1～ 仙北地域振興局農業振興普及課
(4年) (野菜の生産振興)

★ある日のスケジュール

08:10	登庁 (徒歩通勤10分)
08:30	始業・チームの1日の業務を共有
08:40	メールや文書システムの確認等
09:00	各地域からの調査資料の確認、とりまとめ
12:00	昼休み
13:00	報告書のとりまとめ
14:00	報告書の作成、提出
16:30	メールや文書システムの確認等
17:15	退庁 (徒歩通勤10分)



日本酒が美味しい！



えだまめ収穫機の実証試験の様子

カットブレイカーの
実証試験の様子



★現在担当している業務は？

【産地交付金】

(水田で大豆、野菜や飼料用米等を生産する農業者に対して交付)
交付対象面積の調査や各地域の交付対象面積・額のとりまとめ、
報告書を国へ提出しています。

【畑作物産地形成促進事業及びコメ新市場開拓等促進事業】

(実需者との結びつきの下で、麦や大豆、加工用米等の低コスト生産等に
取り組む農業者を支援する事業)

取組内容や目標等を盛り込んだ計画や申請書の確認、実績報告書
のとりまとめ等を行っています。

★これまでに担当した業務で特に印象に残っているものは？

仙北地域で野菜の栽培指導時に、生産者からほうれんそうの状態
が良くないと相談を受け、上司の助言を基に「防除暦」を作成しま
した。生産者に情報提供し、後日「丈夫なほうれんそうが収穫でき
た、ありがとう」と嬉しそうな笑顔が見られたことが今でも印象に
残っています。

★仕事のやりがい・魅力は？

本庁は地域振興局と比べ、現場へ行き直接生産者と関わる機会
は少ないですが、現在担当している業務の生産者への交付金事務を無
事終えた時に、達成感を感じます。勤務地や所属課所関係なく、
様々なかたちで秋田県農業を支えていることにやりがいを感じます。

★職場の環境・雰囲気は？

当チームはチーム名のとおり、課の調整役を担っています。
各チームとコミュニケーションを大切に、日々協力して業務に取り
組んでいます。

農学一般職 Tさん

★所属：農林水産部 園芸振興課 野菜・畑作・特用林産チーム

★出身地：秋田県 秋田市

★帰宅後・休日の過ごし方

YouTubeを見ながら家でゆっくり過ごしています。

★オススメの県産品

きりたんぼ、稲庭うどん、いぶりがっこ、ババヘラアイス等

★秋田の良いところ

夏は竿燈、冬はかまくら祭り等、季節ごとに楽しめるイベントが多いです！食べ物も美味しいです！

★経歴 ※()内は担当業務

R5 農林水産部園芸振興課
(1年) (野菜の生産振興)

R2～ 仙北地域振興局農業振興普及課
(3年) (野菜の生産振興)
(農業の担い手の確保・育成)

★ある日のスケジュール

08:20	登庁(徒歩通勤15分)
08:30	始業・チームの1日の業務を共有
08:40	メールの確認・返信
09:00	事業計画書の内容確認
12:00	昼休み
13:00	各種調査のとりまとめ
16:00	調査結果の報告
17:15	退庁(徒歩通勤15分)

キャベツほ場



農業高校に対する就農啓発研修



直売イベントで販売した野菜

★現在担当している業務は？

○夢ある園芸産地創造事業(野菜)における計画書の確認

この事業は、農業機械や農業設備の導入に当たり、費用の一部を県が補助する事業です。このうち、野菜の事業計画書について、作付規模に見合った機械・設備の導入となっているか、内容に矛盾点がないか等を確認しています。

○各種調査のとりまとめ

種子ばれいしょ需給等調査、地域特産野菜生育状況調査、冬期農業調査、主要野菜生育概況調査、系統販売実績調査など、年間を通して各種調査のとりまとめを行っています。

★これまでに担当した業務で特に印象に残っているものは？

農業高校に対する就農啓発活動が印象に残っています。

農業高校の生徒が抱える農業に対する疑問や不安を払拭し、将来的に「就農」という選択肢を持ってもらうため、農業法人へのインターンシップや就農啓発イベント等を企画・開催しました。

★仕事のやりがい・魅力は？

地域振興局所属時は、ほ場巡回等により農業者と直接接していたため、農業者から感謝される機会が多く、やりがいに繋がっていました。

現在は農業者と直接関わる機会は少ないですが、補助事業等を通じて農業者を間接的に支援できるため、どこの部署にいても県の農業に貢献できることを実感しています。

★職場の環境・雰囲気は？

農学一般職は専門知識を問われる業務が多いですが、入庁当初から専門知識を有している人はほとんどおらず、業務を通して専門知識を身に付けることができます。また、職場全体が和気藹々としているため、分からないことがあればすぐに質問しやすいです。